

# 強者の戦略

こんにちは、地理担当の南です。第1回の東大模試や京大模試などが返却されてきて、いろんなことを考えたと思います。でも、どんな成績だったとしても、頑張り続けなければならないことは一緒です。A判定でも落ちる人がいれば、E判定でも受かる人はいます。現役生はこの秋から勝負になります。あなたの友達が早くからセンター試験対策を始めるかもしれません。はたまた、「センター試験の対策をまったくしないで」と豪語する友人も出てくるかもしれません。そんなときに決して惑わされないように！不安で押しつぶされそうなこの時期は、なぜか友人の勉強法が正しく見えたりするものです。でも、人の勉強法は人のものであって、あなたに最適であるかどうかは分かりません。悩んだ場合は、お近くの先生に相談などしながら、秋の時期に必要な勉強法を実践して行ってください。

前置きが長くなりましたけど、今回の問題は地形図です。第1回目の 문제가東大用、第2回目の問題が一橋大用だったので、今回は京大用の問題です。出展は首都大学東京です。いい名前ですよ。「〇〇大学」って終わるんじゃないかと、京大が後ろに来るなんて素敵です。そんな素敵な大学は素敵な出題をしています。京都大学で聞かれそうな出題が多かったので選びました。ぜひやってみてください。きっと間違えると思いますよ。

問題 ある地域で自然と人間の関わりを調べるため、次ページの図1に国土地理院発行の地形図を用意した。

図1をみながら以下の問い(問1～5)に答えなさい。[首都大学東京 2009]

- 問1 次ページの図1の地形図の縮尺を答えるとともに、その答えの根拠を地形図から一つ読み取り、示しなさい。
- 問2 この地形図で示された調査地域の自然条件はいくつの特徴をもっている。その一つが火山斜面の地形である。火山斜面としての地形の特徴は地形図のどのような点からわかるのか、20字以内で説明しなさい。
- 問3 図1中の地点Aから地点Cまで歩いて調査すると、さまざまな地形を観察することができる。地点Aから地点Cまでの調査で観察できる、河川によってつくられた地形を三つあげなさい。その際、調査するルートと観察する順番は問わない。また、地点B付近の役場から地点Cまでのおおよその高度差をメートル単位で答えなさい。
- 問4 図1中の地点Bと地点Dの集落は形態が著しく異なっている。地点Bと地点Dの集落形態の違いと、それらの違いがどのような条件によって生じたのかを、自然条件と人文条件から200字以内で説明しなさい。
- 問5 図1中の地点Dの集落では野菜栽培が発達している。地点Dの集落で野菜栽培が発達した理由を、自然条件と人文条件から200字以内で説明しなさい。

# 強者の戦略

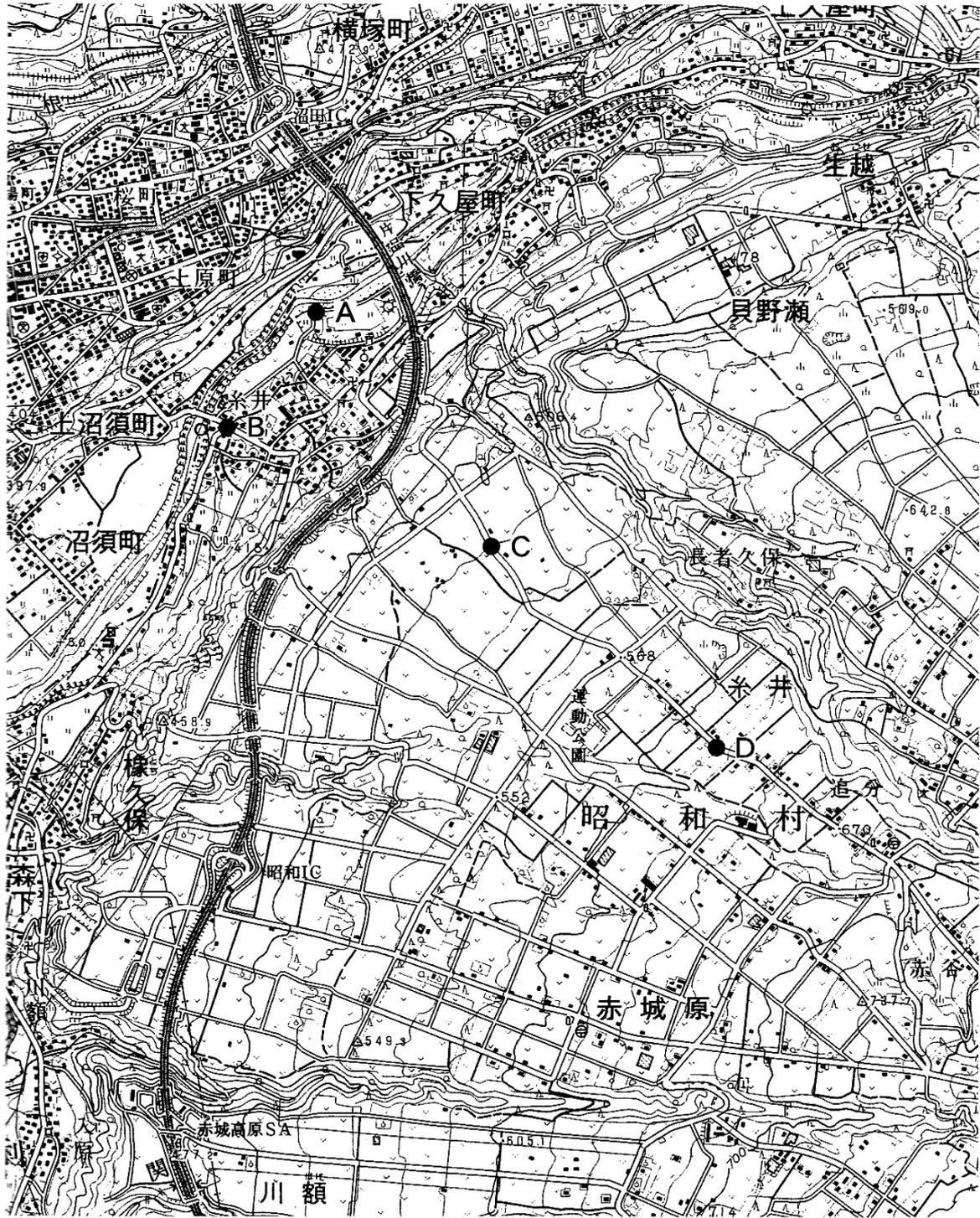


図 1